

幸幸小保発第138号
令和5年12月19日

保護者様

幸手市立幸手小学校
校長 川島 正晴

教育支援ボランティアの募集・登録について(お知らせ)

厳冬の候、保護者・地域の皆様におかれましては、日頃本校の教育活動に御理解と御支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年3月31日付、文部科学省通知文「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)について(通知)」により、早急に学校が対応すべき内容が示されました。

このことから、別添のとおり、「幸手小 COCOLO(こころ)プラン」を策定しました。

つきましては、下記のとおり、新たに設置する「校内教育支援センター(SSR)」で児童と学習や生活の自立に向けた支援にあたるボランティアを募集いたします。

コロナ禍や生活上の不安などによる長期欠席、不登校傾向のある児童でも、自分のペースに合わせて学び続ける居場所を確保し、学校・地域の仲間との共生を目指した新たな取り組みとなります。

既存の関係性の中では学びにくい、生活しにくい児童へのサポート体制を整え、学級や他の児童とをつなぐ仕事のお手伝いをお願いするものです。

ご希望やお問い合わせは、主幹教諭宛にお願いいたします。(42-0042)

記

- 1 目的 自分のクラスに入りにくい、自分のペースで学びたい、という児童を支援し、居場所・学ぶ場所を確保するために、「幸手小学校教育支援センター」(スペシャル・サポートセンター)を設置します。
- 2 場所 幸手市立幸手小学校会議室
- 3 内容 利用する児童の状況に合わせた学習と生活の指導をします。
①児童の学年や教科等に合わせた内容の学習と生活ができます。
②オンラインで教室とつなぎ、担任や学級の児童との交流ができます。
③センター長を教職員の中から充て、児童の学びを見届けるとともに、ボランティアの方々と連携して児童の状況に合った対応ができます。
- 4 その他 ボランティアは保護者や地域の中から希望する方を登録し、児童が在籍する時間に連絡を取って御協力いただきます。報酬等は、原則、ありません。
保険は、幸手市の加入する全国市長会の保険が適用されます。

.....切り取り線.....

幸手市立幸手小学校長様
(主幹教諭取扱い)

令和 年 月 日

私は幸手小教育支援センターのボランティアへの登録を申し込みます。

氏名() 電話連絡先()
住所()